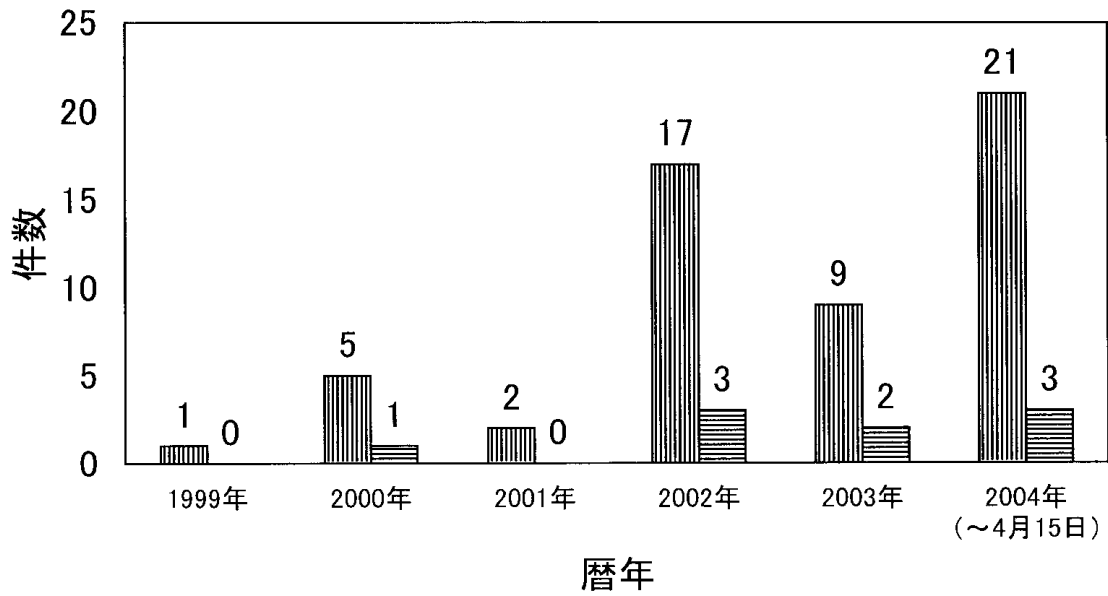


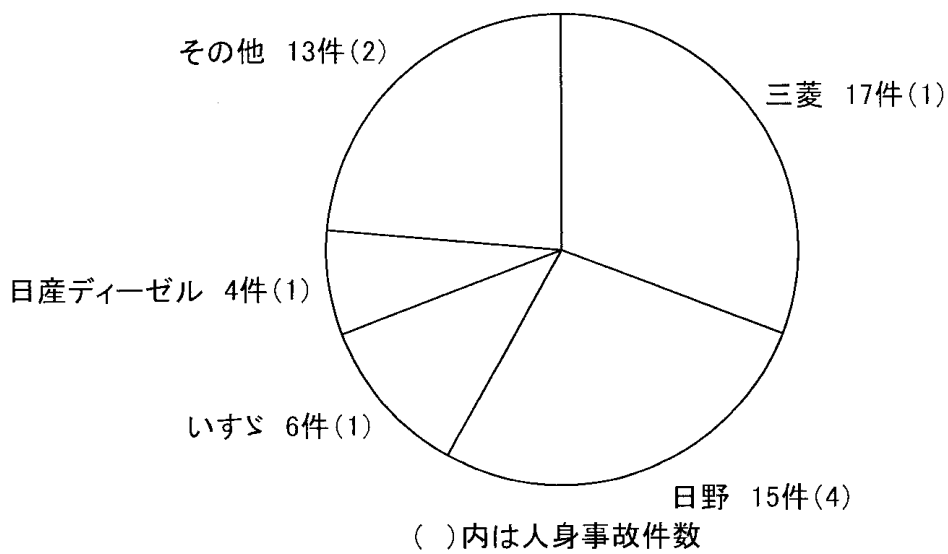
資料

大型車のホイール・ボルトに係る車輪脱落事故発生状況



■ 発生件数 ▨ 人身事故

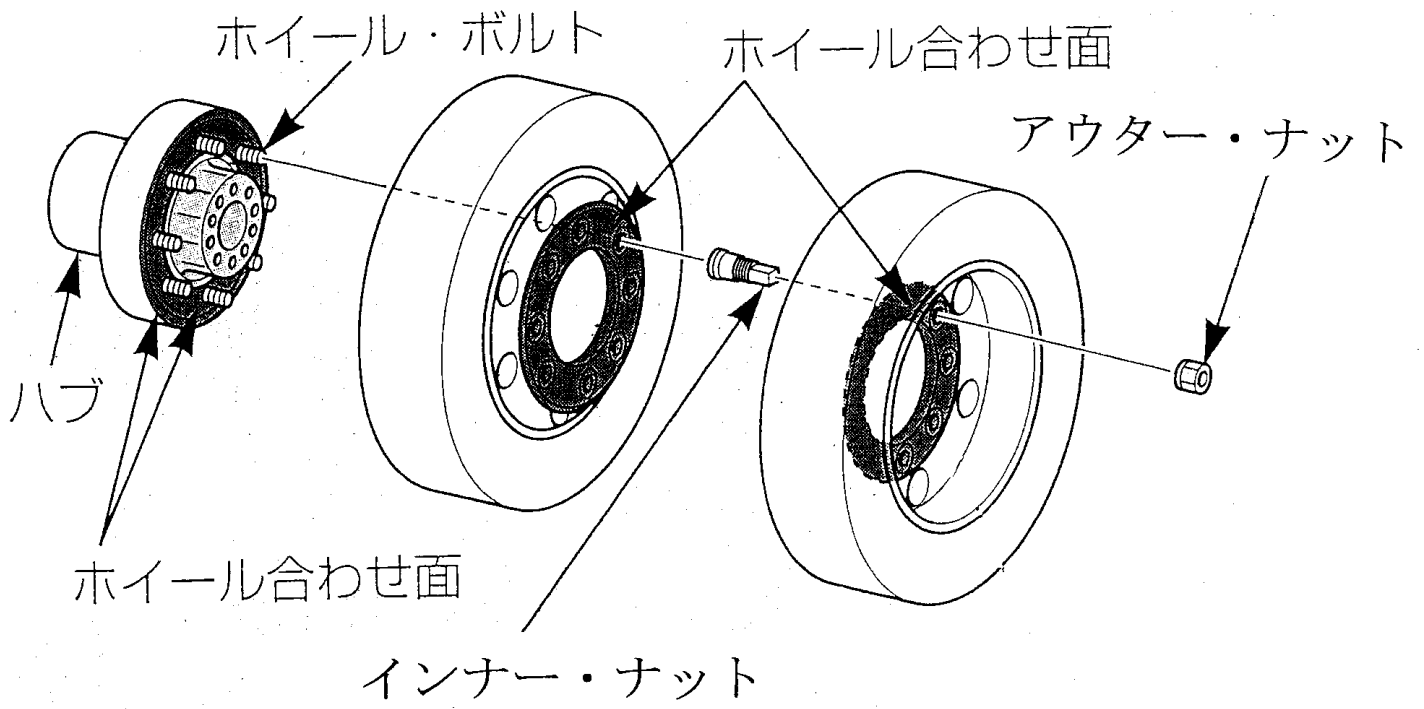
車名別発生件数(1999年～現在)



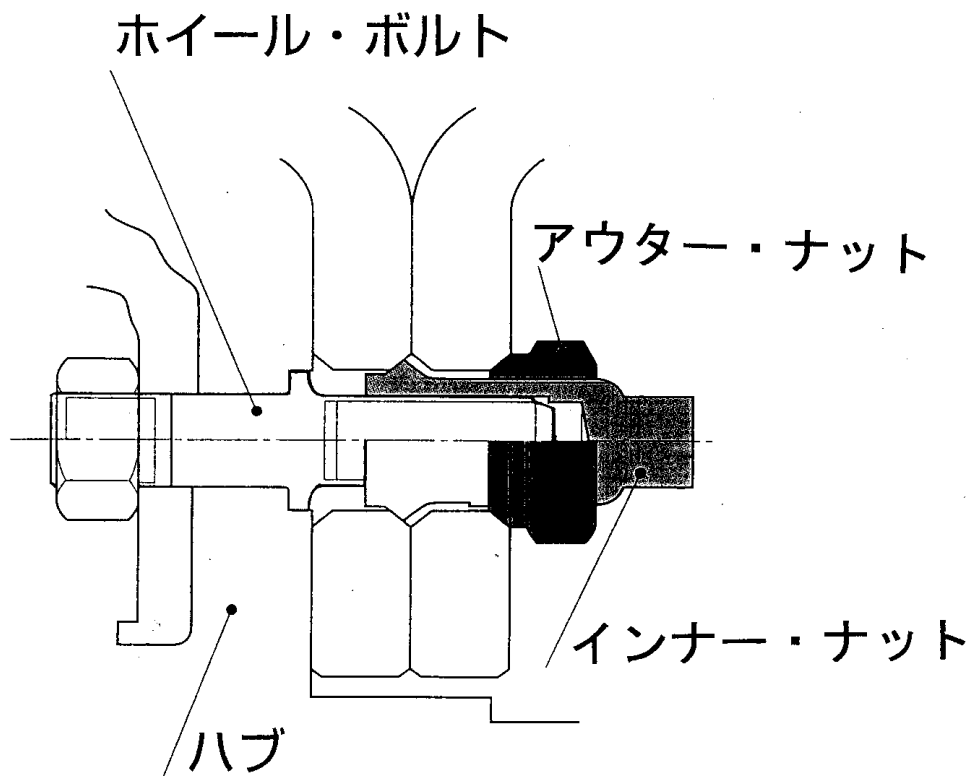
大型車のホイール・ボルトに係る車輪脱落事故発生状況(2004～)

番号	車名	型式	車体の形状	発生場所	発生日年月日	初度登録年月	総走行距離 (km)	被害状況		脱輪箇所
								死亡	軽傷	
1	三菱	U-416S改	ダンプ	富山県	2004年2月16日	1990年2月	381,222	けが人なし		左後前
2	日野	U-FS2FKBD	ダンプ	北海道	2004年2月18日	1994年4月	334,894	1	1	左後前
3	三菱	U-FU416U	トラック	調査中	2004年2月18日	1993年1月	358,331	けが人なし		左後前
4	いすゞ	U-CXZ72JD	ダンプ	三重県	2004年2月19日	1992年1月	323,000	けが人なし		右後前
5	日産 ディーゼル	KL-CK482BAT	トラクタ	北海道	2004年2月23日	2003年3月	97,855	けが人なし		左後
6	日野	KC-FS4FWD	トラック	新潟県	2004年3月4日	1998年3月	820,000	けが人なし		右後前
7	日野	U-FR1KWBA改	トラック	青森県	2004年3月5日	1993年5月	602,413	—	1	左後前
8	三菱	U-FV419T	トラック	調査中	2004年3月6日	1993年5月	不明	けが人なし		左後後
9	日野	P-FR639BA	トラック	宮城県	2004年3月12日	1989年3月	1,116,805	けが人なし		右後後
10	日野	P-FS660BD	ダンプ	北海道	2004年3月17日	1988年9月	635,390	けが人なし		左後前
11	いすゞ	U-CXM71V	ダンプ	兵庫県	2004年3月17日	1997年12月	800,000	けが人なし		左後前
12	日野	KC-GD1JMB	トラック	北海道	2004年3月20日	1996年9月	288,778	けが人なし		左後
13	ネオプラン	不明 (並行輸入車)	バス	富山県	2004年3月21日	1986年9月	不明	けが人なし		左後
14	三菱	U-FT418L改	タンク車	長野県	2004年3月23日	1992年11月	不明	けが人なし		左後
15	ダイニチ	DN-512B	セミトレーラ	新潟県	2004年3月23日	1997年12月	—	けが人なし		右後後
16	いすゞ	KC-EXR82D1	トラクタ	大分県	2004年3月25日	1995年7月	491,049	けが人なし		右後
17	日野	KC-RU4FSCB	バス	山梨県	2004年3月30日	1998年2月	調査中	けが人なし		右後
18	トレール モービル	PFB24102	セミトレーラ	熊本県	2004年4月3日	1995年3月	—	—	1	右後後
19	日産 ディーゼル	KC-CW53BPN	トラック	新潟県	2004年4月6日	1995年7月	調査中	けが人なし		左後後
20	トレール モービル	PFB237AA	セミトレーラ	新潟県	2004年4月12日	1994年3月	—	けが人なし		左後前
21	ユソーキ	YAS2202	セミトレーラ	広島県	2004年4月14日	1998年3月	—	けが人なし		左後前

大型車の車輪の構造 (参考)



(詳細)



ホイール・ボルト折損による車輪脱落事故に係る調査検討会 名簿（案）

森沢 正旭	武蔵工業大学工学部教授
牧 正志	京都大学大学院工学研究科教授
千田 哲也	(独)海上技術安全研究所企画部研究統括主幹
折笠 公德	(社)日本自動車工業会安全・環境技術委員会安全部会 タイヤ分科会委員
高橋 弘行	(社)日本自動車工業会流通委員会サービス部品部会委員
三浦 明	日本通運(株)物流技術部専任部長
小林 利夫	(株)小林自工代表取締役
松本 和良	国土交通省自動車交通局技術安全部技術企画課長
四倉 清裕	国土交通省自動車交通局技術安全部審査課長
内藤 政彦	国土交通省自動車交通局技術安全部整備課長
谷口 哲夫	(独)交通安全環境研究所自動車安全研究領域長

事務局 : (独)交通安全環境研究所